

2024年

2

月号

ふれあいネットワーク やめ社協だより

発行●社会福祉法人八女市社会福祉協議会(八女市社会福祉会館内) 〒834-0031 八女市本町599番地



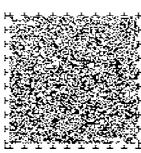
～「出会い」と「交流」の生まれる場所へ～ 「かがやき祭り」開催



いよいよ
祭りにし
ていきた
るような
ます。

つながら
る祭りにな
りました。
今後も市民の皆さんが、
気軽に立ち寄っていただけ
ます。

12月3日(日)、立花総合保
健福祉センターががやきに
て、「出会い」と「交流」
の生まれる場所へ」をテー
マに「令和5年度かがやき
祭り」を開催しました。マ
ルシェや木のジャングルジ
ム親子ワーク、スライムづ
くり、マリオカート大会、
館内放送を活用したFMや
めの木下さんのリポート等、
高齢者から子どもまで、世
代を超えて多くの人と人が
つながる祭りになりました。



●各種講座開催のお知らせ

地域介護予防研修会開催のお知らせ



【八女市健康ポイント事業】の対象講座です。

住み慣れた地域で暮らしが続けるためには、まずは自分自身の健康が第一です。日々の暮らしの中で、介護予防の意識や取り組みを行うことは、自分自身の健康維持につながります。

今回は、「講話」と「体操」の2部構成により、介護予防について学びます。多くの皆さんのが参加をお待ちしています。

(※事前申込みをお願いします。)

- 日 時 3月15日(金) 10時～11時40分
- 会 場 おりなす八女 はちひめホール
- 講 師 NPO法人cocofコーヒー(ココフル)
- 対 象 介護予防について学びたい方、もしくは介護予防について関心のある方
- 受講料 無料
- 受付期間 3月11日(月)まで
- 申込み・問い合わせ 八女市社会福祉協議会 ☎ 233-0294



こちらの
QRコード
から申込
みできます。



▲昨年度の様子

傾聴力養成講座開催のお知らせ



話を聴くこと(傾聴)で相手の気持ちを和らげる支援につなげることができます。今回の講座では、傾聴活動の意義や重要性、聴き方の基本等について学び、だれでも参加できるボランティア活動を広げていくことを目的に、左記のとおり開催します。

聴き方の基本から楽しく学べる内容です。興味のある方はお気軽にご参加ください。

※定員20名とさせていただきます。(先着順)
定員に到達次第、締め切らせていただきます。

- 日 時 2月22日(木・29日(木)) 10時～12時【全2回】
- 会 場 八女市社会福祉会館 3階大会議室
- 講 師 FFAフオロワーシップ協会
- 対 象 倾聴について学びたい方、もしくは傾聴に関する方
- 受講料 無料(※事前申込必要)
- 受付期間 2月20日(火)まで
- 申込み・問い合わせ 八女市社会福祉協議会 ☎ 233-0294



●講演会開催報告

ひきこもり支援講演会を行いました



現代社会において、子どもの不登校や大人のひきこもりは大きな社会問題となっています。これらの社会問題への理解を深めるため、八女市社会福祉協議会では12月2日㈯、「ひきこもり支援講演会」を開催しました。

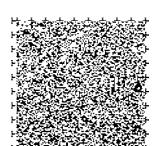
当日は講師に教育文化研究所代表

氏をお招きして、「ひきこもりの支援を考える」をテーマに講演していただきました。

講演では、講師の実体験を踏まえ、本人や家族

支援の基本姿勢等について解りやすく説明していました。講演後の意見交換会では、講師から、不登校やひきこもりの子どもに対する声かけや対応に関する質問し、自身の経験をふまえて丁寧に助言されました。

今後も講演会の開催を継続的に行うこととの大切さと、ひきこもり等の生活課題を抱える当事者の笑顔をめざした支援に取り組んでいくことの大切さを学んだ講演会でした。





生活支援サービス「お助けサポート事業」を実施しています

八女市社会福祉協議会では、日常生活のなかでちょっとした困りごとがある方に対して生活支援ボランティアのご協力をいただきながら、生活支援サービスを実施しています。「電球交換をしたいけど、自分ではできない。」「買い物を手伝ってほしい。」「不燃ごみを出すのを手伝ってほしい。」「布団を乾燥したいけど、自分1人ではできない。」等の困りごとがある方はお気軽にご相談ください。



お助けサポート事業ご利用の流れ!!

① 相談

- 本人・親族
- 民生委員児童委員
- 地域包括支援センター
- 市福祉事務所
- 障がい者支援機関
- 介護保険事業所 等



② 自宅訪問（支援を受けたい方）

社協職員（生活支援コーディネーター）が自宅訪問して、依頼内容の確認をさせていただきます。



③ ボランティア（担い手）に活動依頼

八女市社会福祉協議会に登録している生活支援ボランティアと活動日程の調整を行います。



④ サービス利用開始

生活支援ボランティアに「ちょっとした困りごと」のお手伝いをしていただきます。



主なサービス内容（※利用料金1回200円／1時間）

●日常サービス

電球交換、布団乾燥、郵便物確認 等

●家事サービス

生活必需品の買い物、ランドリー（経費は実費負担）等



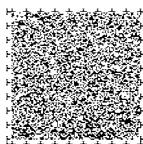
▲電気交換の様子



お手伝いしていただける「生活支援ボランティア」を募集しています!!

ボランティア
募集!!

詳しくは、八女市社会福祉協議会ボランティアセンター ☎23-0294まで問い合わせください。



作業後には「一人ではできないと思っていたので、片づけをしていただけて、とても助かりました。相談してよかったです。」との声をいただきました。これからも、社会福祉法人の強みを活かして、制度につながりにくい生活課題への支援活動を展開していくります。

八女市社会福祉法人連絡会ライフレスキュー部会による、ごみ屋敷清掃（社会貢献活動）を実施しました。今回は、障がい者相談支援機関からの相談依頼を受け、12月15日（金）と12月19日（火）の2日間にわたり、八女市内の5法人（明和会・八女福祉会・上横山福祉会・星野福祉会・八女市社協）から延べ21名参加し、不要物の片付けや資源ごみの分別作業を行いました。

社会福祉法人連携による 社会貢献活動を行いました



●社会福祉法人連絡会活動報告

子ども食堂連携会議を開催しました

八女市内において、子ども食堂に取り組まれている、6団体を対象に12月14日(木)、第2回目の子ども食堂連携会議を開催しました。今回も筑紫女子学園大学の大西 良准教授を講師にお招きし、子ども食堂に携わっているボランティアの皆さんとの交流を深めることを目的に、初めてのグループワーク形式による会議を開催しました。

参加された皆さんからは、子ども食堂の現状や子ども食堂の課題をテーマに、たとえんの意見交換を行い、「自分たちの子ども食堂運営の参考にしたい。」とこった、活発な意見交換が行われました。

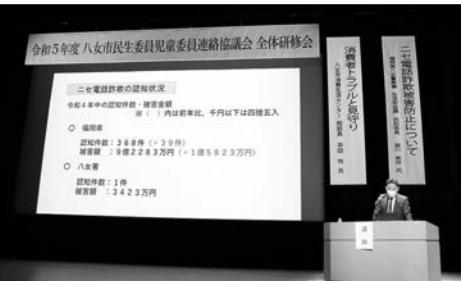
今後も子ども食堂支援を通じて、安心して子どもたちが過ごせる居場所づくりを目標に取り組んでいきます。



12月8日(金)、八女市民生委員児童委員連絡協議会全体研修会が開催されました。最初に表彰式が行われ、樋口欣榮会長(川崎)と田村邦子副会長(上妻)が福岡県社会福祉協議会会長表彰を授与された後、栗林文恵氏(上妻)と白山三枝子氏(立花)が社会福祉労働者に対する福岡県知事感謝状を授与されました。

次に、研修会では、八女警察署生活安全課防犯係長の森川秀作氏より「二セ電話詐欺被害防止」について、八女消費生活センター相談員の早田怜氏より「消費者トラブルと見守り」について、講演が行われました。

講演では、「近年、様々な二セ電話詐欺が増えており、詐欺を防ぐには、事前警告や自動録音する防犯機能付き電話機器が効果的である。」といった話があり、今後の民生委員児童委員活動につながる研修会でした。



八女市民生委員児童委員連絡協議会全体研修会が開催されました

八女市社会福祉協議会では、福祉サービスの利用や日常的な金銭管理に不安がある方々のお手伝いをすることがででき、当事者への接し方や支援方法を学ぶ場になりました。第3回目の講座では、生活支援員の活動内容について、福岡県社会福祉協議会権利擁護センターより説明していただきました。

今回の講座では、八女市内の福祉施設や病院で実際に活躍されている方から講義をいただきました。講義を通して、認知症や障がいの特性について理解を深めることができ、当事者への接し方や支援方法を学ぶ場になりました。第3回目の講座では、生活支援員の活動内容について、福岡県社会福祉協議会権利擁護センターより説明していただきました。

受講者からは、「自分たちにもできる支援をすること」で住み慣れた地域で生活を続けられることが分かった。本人の意思を尊重する大切さを改めて考えることができた。」といった感想が寄せられました。



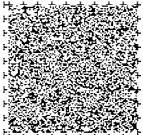
日常生活自立支援事業生活支援員養成講座を開催しました

八女市社会福祉協議会では、福祉サービスの利用や日常的な金銭管理に不安がある方々のお手伝いをすることがででき、当事者への接し方や支援方法を学ぶ場になります。

今回、この事業をサポートしていく生活支援員の養成講座を昨年11月から12月にかけて3回シリーズで開催しました。

今回の講座では、八女市内の福祉施設や病院で実際に活躍されている方から講義をいただきました。講義を通して、認知症や障がいの特性について理解を深めることができます。当事者への接し方や支援方法を学ぶ場になりました。第3回目の講座では、生活支援員の活動内容について、福岡県社会福祉協議会権利擁護センターより説明していただきました。

受講者からは、「自分たちにもできる支援をすること」で住み慣れた地域で生活を続けられることが分かった。本人の意思を尊重する大切さを改めて考えることができた。」といった感想が寄せられました。





つどいと交流が生まれる買い物支援をめざして

矢部地区では、地域の課題として、交通手段や移動、買い物等が挙げられます。このような地域の課題から八女市社会福祉協議会矢部支所では、平成29年度より買い物支援の取り組みを行っています。

地元商店及び移動販売業者に協力をいただきながら、「ゆいのもり」の一角で、臨時店舗「なんでもんや」として、主に食料品（野菜・果物・菓子類等）・日用品・衣類等の販売をしています。

これまで、営業日が火曜日と木曜日に限定されていましたが、利用いただく地域の方から「もう少し自由に買い物ができるようにならないか?」といったご相談がありました。そこで、もつと気軽に利用いただけるお店になるように、令和5年9月より試行的にではありますが、月曜日から金曜日（祝日を除く）の10時から15時まで営業を始めました。

店舗の場所についても、いろんなご相談を気軽に受けできるように、ゆいのもり別棟の健康増進室から職員が常駐する場所（事務所横相談室）に移転しました。併せて、自分では、買い物に行くことが難しい福祉有償運送の利用者やゆいのもり利用者の予定どじ希望に合わせて、商品の予約を受け付け、利用の際に商品をお渡しできる



▲移転後の店舗内の様子

ような支援も行っています。

利用されている方からは、「気軽に買い物ができるようになった。」「営業日が増えたのでありがたい。」といった声をいただきました。

今後は、住み慣れた矢部村での生活を継続していくために、ゆいのもりのことを今まで以上

に知っていたり、地域住民をはじめ、隣接している診療所や歯科診療所を受診された方が待ち時間に、皆さんでおしゃべりされたり、くつろいでいただける「通いの場」の機能と矢部地区での地域福祉の拠点として認知していただけるように、働きかけていきたいと考えています。皆さん、お気軽にご利用ください。



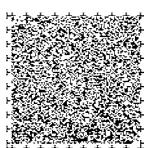
手づくりで楽しむグラウンドゴルフ大会（矢部地区落合サロン）

「みんなで気軽にグラウンドゴルフができる」とクラブやホールポストは自分で作つたもん。

「お饅頭を作ってきたけん、休憩中に食べよう。」

昨年11月15日に落合サロンが開催されました。この日は、グラウンドゴルフを楽しめるとのことだ、サロンの代表者が手づくりされた、お手製の用具を使ってグラウンドゴルフを楽しめました。集落の世帯が減少していく中でも、地域の中で支え合い、協力しながら生活を送っていると話されていました。この日のサロンの

様子からも、参加者同士が楽しめるように、できることをそれぞれに取組み、協力している様子をうかがうことができたことで、地域の中での支え合いの仕組みを感じることができました。





フリースペース紹介～フリースペースの場所を広げました!!～

ほっと館やめでは、子どもから高齢者まで誰もが気軽に集える場所としてフリースペースを開設し、居場所づくりを行っています。一人の時間が欲しい方もいれば、いろんな方と関わりたいと来られる方もいます。他にも様々な悩みごとへの相談対応や外に出るきっかけづくりとして、参加支援も行っています。昨年11月からは「共生の森」のご協力もいただき、フリースペースの場所を広げ、来所される方の趣味やご希望の作業等をお聞きして、できるだけご希望に沿った軽作業やゆっくりすごしていただく空間を提供するよう努めています。開館は9時から17時までで、見学はいつでもできます。

ご興味がある方は、電話もしくはメールで下記までお問い合わせください。お待ちしております。



◀新たにフリースペースを広げました

2月の行事予定

- 2月10日(土)13:30～笑福クラブ親の会
(不登校ひきこもり親の会)定例会
- 2月20日(火)10:30～お料理教室
- 2月24日(土)14:00～ひまわりの会定例会

精神対話士による無料相談会（※毎月第2土曜日・第4木曜日）

- 面談日：2月10日(土)・22日(木)
13:30～15:30
(事前予約制となっております。事前に下記の問い合わせ先までお電話ください。)

※「ひまわりの会」は、生きづらさを感じる子の保護者、そしてそんな皆さんをサポートする人の集まりです。



ほっと館やめ(上陽)より～料理教室でいももちをつくりました～

12月にほっとフレンドファームやめ（上陽）で収穫した秋じゃがいもを使い、「いももち」を作りました。今回参加された利用者の方は学生の頃に作った経験があり、手際よく調理されました。いもを茹でてつぶし、片栗粉を混ぜ、こねる際にはこれまでの経験を頼りに粉の分量を調節しながら、ちょうどよい固さになるまでこねられました。焼き色がつくまで焼き、手づくりのたれをかけて完成。外はカリッと、中はもっちり食感で美味しい、いももちができました。利用者の方は思い出の味を再現することができ、満足された様子でした。

今後も来館される皆さんの声を聞きながら、心地よいと感じていただけるような居場所づくりを行っていきます。



（※右記のQRコードよりほっと館やめホームページをご覧になれます。）



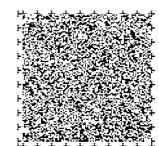
問い合わせ

ほっと館やめ

☎22-8315 携帯090-6893-5701
メールアドレス：hottokan@road.ocn.ne.jp

ほっと館やめ(上陽)

☎24-9820 携帯090-7457-4053
メールアドレス：hottokanjyoyo@gaea.ocn.ne.jp



※ほっと館やめでは、✉メールでの相談も受付けています。お気軽にご活用ください。

介護者のためのリフレッシュ講座開催及び会員募集!!

八女市介護者の会「ひまわり」と八女市社会福祉協議会との共催で、介護の知識や介護に関する悩み等をお互いに話し合える場づくりを目的に「介護者のためのリフレッシュ講座」を開催しました。

今回は、「介護予防に関する話」「大人のおむつの使い方」「レクリエーション講座」「脳と体の体操」の内容で開催しました。

参加者からは、「今まで何となく理解していたが、実際話を聞いて、しっかり理解ができたのでよかった。」「レクリエーションができる、リフレッシュできた。」といった声が聞かれました。

八女市介護者の会「ひまわり」では、研修会の他にも、料理教室や会員交流会を行っています。介護について一人で悩まず、日頃からの介護の悩みや不安を話してみませんか？

関心がある方は下記までお問い合わせ下さい。



●問い合わせ

八女市社会福祉協議会 ☎ 23-0294

地域献血のお知らせ

皆さまのあたたかいご協力をお願いします

[献血の基準(400ml献血の場合)]

- 年齢：男性 17～69 歳 女性 18～69 歳
※ 65 歳以上の献血については、60～64 歳の間に献血経験がある方に限ります。
- 体重：男女とも 50kg 以上
- 最終的な献血の可否は、ご本人様の当日のご体調等も勘案し、献血会場の健診医師が総合的に判断いたしますので、あらかじめご了承ください。

●日 時：3月4日（月）

10時～11時30分/12時30分～15時30分

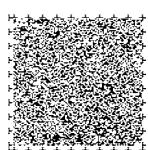
会 場：株式会社 熊谷光玉園



●問い合わせ :

八女市献血推進協議会
(八女市社会福祉協議会内)

☎ 23-0294



環境に配慮した植物性大豆インキを使用しています。

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

社会保険労務士相談会開催のお知らせ!!

労働問題や社会保険、年金等について困りごとはありませんか？八女市社会福祉協議会では今回、初めて福岡県社会保険労務士会の協力により、下記のとおり「社会保険労務士相談会」を実施します。

相談は無料です。お気軽にご相談ください。

● 日 時 2月28日（水）13時30分～16時

3月27日（水）13時30分～16時

● 会 場 八女市社会福祉会館

● 問い合わせ 八女市社会福祉協議会

☎ 23-0294

東京都文京区議会厚生委員会が視察に来られました



12月20日（水）、東京都文京区議会厚生委員会様 11名が、重層的支援体制整備事業に関する視察研修のため、来庁されました。

文京区では、令和7年度より重層的支援体制整備事業を開始されるということで、八女市における当事業の説明と福祉生活支援室「ほっと館やめ」の参加支援事業について、八女市担当課といっしょに説明を行いました。当日は、参加された議員の方々と活発な意見交換をさせていただきました。

八女市社会福祉協議会

福祉総合相談センター



お気軽にご相談ください（窓口でのご相談もできます）

本 所（八女市社会福祉会館内）	☎ 23-0294 携帯090-8661-3684
上陽支所（八女市地域福祉センター内）	☎ 54-3629
黒木支所（地域交流センターふじの里内）	☎ 42-2131
立花支所（立花総合保健福祉センターかがやき内）	☎ 37-0036
矢部支所（総合福祉団地ゆいのもり内）	☎ 47-3123
星野支所（星野総合保健福祉センターそよかぜ内）	☎ 52-3165

困っているけど、どこに相談していいかわからない。
そんな時は、福祉総合相談センターまでご連絡ください。

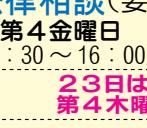
相談
無料

2月

3月

各種相談のお知らせ

秘密
嚴守

開催日	社協本所 社会福祉会館 TEL 23-0294	黒木支所 地域交流センター(ふじの里) TEL 42-2131	上陽支所 地域福祉センター TEL 54-3003
	心配ごと相談 第1・3・5水曜日 (13:30～16:00)	心配ごと相談 第3水曜日 (9:30～12:00)	
2月	7・21日	21日	
3月	6日 20日は祝日のため、お休み	13日 20日は祝日のため、第2水曜日に変更	
	無料法律相談 (要予約) 第2金曜日 (13:30～16:00)	無料法律相談 (要予約) 第3金曜日 (13:30～16:00)	無料法律相談 (要予約) 第4金曜日 (13:30～16:00)
2月	9日	16日	22日 23日は祝日のため、第4木曜日に変更
3月	8日	15日	22日
	司法書士相談 第3金曜日 (13:30～16:00)	司法書士相談 第2金曜日 (13:30～16:00)	
2月	16日	9日	
3月	15日	8日	

相談窓口については、ご都合のよい会場へお越しください。

■上陽支所受付分

■社協本所受付分

香典返し寄附

ご寄附ありがとうございました
令和5年12月1日～12月31日届



寄附金は、地域のサロンやボランティア活動等、地域の身近なところで行われる福祉活動に大切に使わせていただきます。

○栗原	栗原 雅弥
○別	(亡祖母 栗原 力オル
○殊正寺	(亡妻 新原 フミエ
○(亡父 轟 元也	轟 久元
○上郷1区	山口 和則
(亡兄 古川 昭彦	山口 美保子
○上郷1区	古川 晃彦
(亡母 小波慶一郎	古川 恵治
小波香寿美	古川 様
○上郷1区	小波慶一郎 様
(亡母	小波香寿美 様

■星野支所受付分

■ 矢部支所受付分	(亡母入江敦子)
○ 松 尾	山田 弓子
(亡義母	山田タミエ
○ 四方堂	田代クニエ
(亡夫	田代 輝也
○ 多々良	井上 潤一
(亡義母	江寄タカ子
様	様
様	様
様	様

■黒木支所受付分

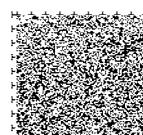
本会へのご寄附は、確定申告をされることにより、税額控除が受けられます。



物品寄附

○野田製薬様	黒棒570本
○長野山下功様	
○中田代堤車椅子1台	
○長机5台 絹子様	

一般寄附



「やめ社協だより」は、赤い羽根共同募金の配分金を受けて発行しています。